

令和8年度

観光振興事業功労者表彰式（関東事務局）について

公益社団法人日本観光振興協会関東事務局は、令和8年5月18日にホテルメトロポリタンエドモントにて開催した「令和8年度公益社団法人日本観光振興協会関東事務局会員のつどい」にて、「令和8年度観光振興事業功労者表彰式（関東事務局）」を執り行いました。令和8年度の観光振興事業功労者は、以下11名です（敬称略）。

略歴・功績等は別紙を参照ください。

- | | | | |
|-------|---------------------|--------|--------------------|
| ■ 茨城県 | たかはし あやこ
高橋 采子 | ■ 神奈川県 | いちかわ かずお
市川 和雄 |
| ■ 栃木県 | やましろう こういち
山城 晃一 | ■ 新潟県 | さとう あさの
佐藤 あさの |
| ■ 群馬県 | むらおか まさとし
村岡 優年 | ■ 長野県 | むかいやま きみと
向山 公人 |
| ■ 埼玉県 | あらい みちを
新井 理夫 | ■ 山梨県 | なかだ みちひろ
仲田 道弘 |
| ■ 千葉県 | ふじの かずお
藤野 一夫 | ■ 静岡県 | さいとう かおる
斉藤 薫 |
| ■ 東京都 | もりやま いくこ
森山 育子 | | |



上段左から、長野県観光機構 佐藤専務理事(代理)、群馬様 村岡様、栃木県 山城様、日観振 最明理事長、日観振 中村理事（関東統括）※、静岡県 斉藤様、山梨県 仲田様、埼玉県観光物産協会 今野常務理事
下段左から、神奈川県 市川様、東京都 森山様、新潟県 佐藤様、
関東運輸局 藤田局長、茨城県 高橋様、千葉県 藤野様

※東日本旅客鉄道株式会社 執行役員 首都圏本部長・首都圏本部鉄道事業部長

【問い合わせ先】

公益社団法人日本観光振興協会 関東事務局（佐々木・三原）

Email : kanto2@nihon-kankou.or.jp

【茨城県】 たかはし 高橋 あやこ 采子

(茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合 副理事長、「女将の会」顧問、
(一社)茨城県観光物産協会 理事)

茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合「女将の会」の設立以来、30年近くにわたり、同会副会長、会長、顧問を歴任するほか、同組合の理事、副理事長として、優れた調整力、実行力を発揮し、多くの事業を成功に導いた。また、(一社)日本旅館協会、茨城県商工労働観光審議会、(一社)茨城県観光物産協会などでも様々な役職を担い、その運営に寄与し、茨城県の観光振興に多大な貢献をしている。

【栃木県】 やましろ 山城 こういち 晃一

((公社)栃木県観光物産協会 前副会長、(一社)日光市観光協会 前副会長)

(公社)栃木県観光物産協会 副会長及び(一社)日光市観光協会 副会長の要職を歴任し、栃木県の観光振興や地域経済の発展に尽力された。特に、新型コロナウイルス感染症が流行する中、国や県等が展開する全国旅行支援等の復興支援事業に積極的に呼応したほか、情報発信の強化等に取り組み、業界の復興はもとより栃木県の経済復興に大きく貢献するなど、日光市及び栃木県のリーダーとして尽力した数々の功績は素晴らしいものがある。

【群馬県】 むらおか 村岡 まさとし 優年

(村岡食品工業(株) 代表取締役社長、群馬県漬物工業協同組合 副理事長)

群馬の梅を応援する企業の会「うめのわ」の活動は、いわゆる「競合他社」であるが、「カリカリ梅といえば群馬」「梅＝群馬」という事を世に広めるため、「加工業者だからこそ役に立てることがある」という信念で活動している。村岡氏は、この会をまとめ、初代会長に就任し、卓越したリーダーシップにより、群馬の梅をブランディングするなど、群馬の物産や観光、そして地域に貢献した。

【埼玉県】 あらい **新井** みちを **理夫**

((株)アライヘルメット 代表取締役会長、(一社)埼玉県物産観光協会理事)

(一社)埼玉県物産観光協会設立時から副会長に就任、一般社団法人化後の将来構想策定に尽力し、現在の協会の基礎づくりに貢献した。以後も理事として本県の物産振興及び観光振興を通じた地域経済の活性化に寄与している。近年はバイクを通じた町おこしに参画し祖業においても観光振興に協力、また財団を設立しバイク業界の継続的な発展にも寄与している。

【千葉県】 ふじの **藤野** かずお **一夫**

(富津市観光協会 会長、(公社)千葉県観光物産協会 理事)

富津市の伝統行事を復活させるなど、長きにわたり地域観光の活性化と発展に尽力し、様々な団体において役職を担い優れたリーダーシップを発揮した。また、鋸山の日本遺産認定に向けて、富津市・鋸南町が地域一体となった応援活動の指導者として活躍し、千葉県への誘客や観光振興に寄与している。

【東京都】 もりやま **森山** いくこ **育子**

((一社)墨田区観光協会 理事長)

2011年から墨田区での活動に深く関わり、2018年に(一社)墨田区観光協会理事長兼事務局長に就任、すみだ地域ブランド推進協議会の副理事長の歴任をはじめ、東京商工会議所墨田支部副会長など、多数の関連団体、多方面で活躍した。特に、(一社)墨田区観光協会においては、その強いリーダーシップを発揮し、多くの事業を成功に導き、「すみだ」の知名度を高め、観光客など交流人口の拡大や観光地経営の視点に立った地域づくりに大きく貢献した。

【神奈川県】 いちかわ 市川 かずお 和雄

((一社)秦野市観光協会 代表理事)

長年にわたり(一社)秦野市観光協会 代表理事として強力なリーダーシップを発揮し秦野市の観光振興に尽力している。特に小田急電鉄をはじめとする公共交通機関における、地域振興への豊富な知見や、人的ネットワークを十二分に生かして幅広く活動し、秦野市のみならず神奈川県の観光振興に大きく貢献している。

【新潟県】 さとう 佐藤 あさの

(「ゆのたに茶々の会」発起人)

ゆのたに茶々の会の発起人であり、代々伝承される行事食、日常食、保存食を「郷土料理」としてレシピをまとめ、書籍化した。これまで多くのイベント出店や講演会を通じて郷土料理の普及に務めた。また、特産品の開発や郷土料理体験を通じ、観光交流にも多大なる貢献をし続けている。

【長野県】 むかいやま 向山 きみと 公人

((一社)伊那市観光協会 前副会長、長野県議会 元議員)

平成 18 年の新伊那市誕生以前から、観光協会の役員として伊那市の観光振興に取り組んできた。特に、平成 28 年の一般社団法人伊那市観光協会設立に向けて積極的に関わり、一般社団法人化後も同協会の副会長として 27 年間の長期に渡り、会長を補佐してきた。観光協会の役員として、伊那市の観光振興に尽力するとともに、(一社)伊那市観光協会をはじめ、関係団体の発展に寄与してきた功績は多大である。

【山梨県】 なかだ みちひろ
仲田 道弘

(公社)やまなし観光推進機構 理事長)

(公社)やまなし観光推進機構のDMO機能を高めるとともに、ウェブマガジンを毎月発行するなど、地域密着型の情報発信に努めてきた。また、山梨県立大学の観光高度化人材育成プログラムへの参画や、おもてなしのやまなし県民大会、信玄公祭り実行委員会、神明の花火大会などの代表として、長年にわたり山梨県の観光振興に尽力している。さらに、ワインサミットの開催などワイン県やまなしの知名度向上や、日本ワインの歴史に関する著作を多数出版して、ワインツーリズムを推進するなど、山梨観光の高付加価値化を実践している。

【静岡県】 さいとう かおる
斉藤 薫

(遠州鉄道(株)相談役、(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー 理事長、
浜松商工会議所 会頭、(公社)静岡県観光協会 元理事)

浜松商工会議所 会頭として地域DMOの(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー理事長に就任後は地域ごとに観光協会を精力的に訪問し、観光地域づくりの議論を重ね連携強化を推進してきた。さらに新たな観光戦略の提示やDMO組織改編を進め、将来を見据えた体制整備に尽力している。また、2016年から5年間は(公社)静岡県観光協会 理事として、豊富な経験と識見により県全域の観光振興に大きく貢献した。